

5. 研究交流

令和 2 年度の研究交流の状況

本章には、例年は職員の海外渡航、所外の研究協力者の国内もしくは海外から海外への派遣、招へい研究員や海外研究者の来訪、施設見学といった研究交流の実績が記載されるが、本年度は新型コロナウイルス感染症拡大のためいずれも実施されなかった。

ただし、移動を伴わないウェブ会議等による国内外の専門家・専門機関との交流は実施されており、それらについては各プロジェクトの成果を参照されたい。